

## <報道発表資料>

令和6年2月5日の降雪による被害状況について（第1報）

令和6年2月5日 20時00分現在

### 概況

#### <生命に関する情報>

- ・避難情報 発表なし

#### <生活に関する情報>

- ・電力 障害情報なし
- ・通信・ガス 障害情報なし
- ・鉄道 運転見合わせ発生（JR東日本、西武鉄道）
- ・道路 ○東日本高速道路 通行止め 5か所  
○首都高速道路 通行止め 2か所  
○国管理道路 規制なし  
○県管理道路 通行止め 6か所

#### <被害の概要>

- ・人的被害 軽傷12名
- ・住家被害なし

#### <県の対応>

- ・災害即応室を設置し被害情報の収集等を実施

## 1 生命に関する情報

### (1) 避難情報の発令状況

- ・緊急安全確保 発令なし
- ・避難指示 発令なし
- ・高齢者等避難 発令なし

### (2) 避難所等の開設

- ・避難所開設 なし

## 2 生活に関する情報

### (1) ライフライン

#### <電力>

- ・障害情報なし

#### <通信><ガス>

- ・障害情報なし

### (2) 鉄道

- ・JR東日本  
一部運転見合わせ 川越線（高麗川駅～川越駅） 八高線（八王子駅～高麗川駅）
- ・西武鉄道  
一部運転見合わせ 西武池袋線（小手指駅～飯能駅）、山口線

### (3) 道路

- 東日本高速道路 以下の区間で通行止め  
関越道（本庄児玉IC～練馬IC）

- 首都高速道路
  - 東北道（佐野藤岡 I C～川口 J C T）
  - 常磐道（桜土浦 I C～三郷 J C T 上り）
  - 圏央道（鶴ヶ島 J C T～あきる野 J C T）
  - 外環道（大泉 J C T～三郷南 I C）
  - 以下の区間で通行止め
  - 埼玉新都心線（新都心西～さいたま見沼 I C 下り）
  - 埼玉大宮線（新都心西～美女木 J C T）
- 国管理道路
  - 交通規制なし
- 県管理道路
  - 通行止 7箇所（規制解除 1箇所）
  - （内訳）
  - (1) 小鹿野影森停車場線（秩父市久那地内外）
  - (2) 国道 140号（秩父市大滝地内）
    - 「川又橋から滝川峡トンネルまでの区間で車両約 30 台が点在して滞留」秩父市から山梨県方面
    - 「大滝大橋付近で車両滞留あり（確認中）」山梨県から秩父市方面
  - (3) 三沢坂本線（皆野町三沢地内外）
  - (4) 中津川三峰口停車場線（秩父市大滝外）
  - (5) 秩父多摩甲斐国立公園三峰線（秩父市三峰外）
  - (6) 国道 463号（所沢市西新井地内外）（規制解除）
  - (7) 岩殿岩井線（鳩山町石坂地内）

### 3 被害の概要

#### (1) 人的被害

- ・軽傷 12名（所沢市 3名、朝霞市 2名、本庄市 1名、鴻巣市 1名、入間市 1名、新座市 1名、ふじみ野市 1名、三芳町 1名、滑川町 1名）

#### (2) 住家被害

- ・被害なし

#### (3) 河川・土砂関係

- ・被害なし

#### (4) 農林業関係

- ・被害なし

#### (5) その他

- ・境界フェンスの破損 1件

### 4 気象情報、雪量等

#### (1) 県内の注意報等の状況

- 2月5日 11時53分 大雪注意報発表（埼玉県北部、南部、秩父）
- 2月5日 18時03分 大雪警報発表（埼玉県北部、南部）

#### (2) 県内の積雪深

##### ①気象庁アメダス調べ（2/5 20時観測）

- 熊谷 7.0 cm 秩父 18.0 cm さいたま 7.0 cm

## ②県土整備事務所調べ（2/5 20時観測）

・ さいたま県土整備事務所	2.0cm
・ 朝霞県土整備事務所	7.0cm
・ 北本県土整備事務所	8.0cm
・ 川越県土整備事務所	10.0cm
・ 飯能県土整備事務所	3.0cm
・ 東松山県土整備事務所	6.0cm
・ 秩父県土整備事務所	19.0cm
・ 本庄県土整備事務所	7.0cm
・ 熊谷県土整備事務所	9.5cm
・ 行田県土整備事務所	4.5cm
・ 越谷県土整備事務所	5.0cm
・ 杉戸県土整備事務所	4.0cm

## 5 県の対応

2月5日 11時53分 危機管理防災部に情報連絡室を設置し、被害情報の収集等を開始

2月5日 18時03分 情報連絡室から災害即応室へ移行し、被害情報等の収集を実施

## 6 県民の皆様へ

今後、大雪による道路の通行止めや列車の遅延・運休など交通機関が大きく乱れるおそれもあります。

最新の気象情報や交通情報を確認してください。

通勤・通学で、雪道を歩く場合には、両手をふさがないように鞆や荷物などは手に持たず、なるべく背負うようにし、小さな歩幅で靴の裏全体を路面につけて歩くようにしてください。特に、横断歩道の白線の上、駐車場の出入口や坂道などは滑りやすいので、転倒に注意してください。

やむを得ず車を運転する場合には、スタッドレスタイヤやチェーンを必ず装着するとともに、急な車線変更や急ブレーキ、急アクセルなど、“急”のつく運転は避け、スリップ事故等に注意してください。